

平成 28 年度 事業 報告 書

平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

平成 28 年 12 月に 1 名、平成 29 年 3 月に 2 名の新規利用者を迎え、ウイズの定員 40 名・現員 43 名となり、その内訳は、下記のとおりで、男性利用者 25 名、女性利用者 18 名の利用状況でした。

その結果、前年度より 509 名増の利用延べ人員は、9,535 名になり、稼働率 89.6%となりました。今年度は、神奈川県「津久井やまゆり園」の傷害事件があり、通所施設ではあるもののウイズにおきましても、この事件を教訓とし防犯カメラの設置し、防犯マニュアルの策定、防犯訓練の実施を急いでおります。

また、「苦情対応研修」「発達支援・家族支援研修」等外部研修に積極的に職員を参加させ、ウイズ施設内での伝達研修を実施し、基礎的知識の向上を図りました。さらに外部より講師を招き、利用者支援における問題点や疑問点を個別事例に及び指導を受けました。

1. 利用者定員

〈内訳〉生活介護事業定員・現員 14 名、就労継続支援 B 型事業定員 26 名・現員 29 名 計 43 名

2. 職員定数

22 名(実質 20 名)

《内訳》

職 名	人数	生活介護	就労継続支援 B 型
施 設 長 (管理者)	1 名	高 尾 哲 治 (常 勤)	
事 務 長	1 名	岩 淵 拓 也 (常 勤 兼 務)	
事務長補佐	1 名	江 上 祥 弘 (常 勤 兼 務)	
事 務 員	2 名	山 東 晴 子 (常 勤) 尾 谷 友 美 (非 常 勤)	
サービス管 理 責 任 者	1 名	宮 西 英 樹 (常 勤 兼 務)	
生活支援員	4 名	江 上 祥 弘 (常 勤 兼 務) 溝 淵 彩 美 (常 勤 専 従) 中 田 里 美 (非 常 勤 専 従)	坂 部 恭 子 (常 勤 専 従)
職業指導員	5 名		松 廣 美 佐 (常 勤 専 従) 岡 田 陽 典 (常 勤 専 従) 岩 淵 拓 也 (常 勤 兼 務) 山 下 か や の (非 常 勤 専 従) 相 坂 勲 (非 常 勤 専 従)
目 標 工 賃 達 成 指 導 員	1 名		立 谷 美 保 (常 勤 専 従)
看 護 師	2 名	佐 藤 紀 子 (非 常 勤 専 従) 島 順 子 (非 常 勤 専 従)	
送 迎 職 員	4 名	川 口 泰 治 (非 常 勤) 玉 井 道 郎 (非 常 勤)	丸 山 和 美 (非 常 勤) 藤 原 利 夫 (非 常 勤)

3. 事業運営基本計画

利用者一人ひとりの社会的自立を支援する場を提供し、地域の中で共に暮らし、安定した生活を送ることができるようにする。

4. 利用者の処遇・行事

I. 就労継続支援B型事業

(1) 基本方針

利用者の自立を支援し、スポンジの袋詰め作業・縫製作業の中で個人の適性または能力に応じた作業を考慮しつつ、ミシンでの縫製作業が出来るよう目指すとともに、そのサービスの提供に努めます。

(2) 作業訓練

縫製関連の作業は、㈱丸昌よりの受託・スリッパ検品、ブラシ袋詰作業は得意先を大きく変更し㈱小久保工業所、㈱キクロンよりの受託で、利用者個人の適性または能力に応じた作業を指導しています。また、縫製班に於いては、㈱ヤマガタよりのギフトボックス組立作業などに取り組んでおり、今年度の平均工賃は、月額 11,214 円となっています。昨年度より大幅な工賃増額となっておりますが、これは㈱丸昌からの受注において特殊要因が大きくかかわっております。よって、今年度は昨年度よりも下回るものと考えられます。

今年度は、12月4日開催の和歌山市授産品販売において、お米の販売・カフェエプロン・トートバックを販売し、合計 52,050 円を売上しました。

II. 生活介護事業

(1) 基本方針

日常生活上の支援を中心に、午前中は作業訓練、午後からは散歩、生活技能訓練、スノーブレン等の活動を行い、夏祭りや竈山神社清掃などを通じ地域に根ざした生活を送れるようサービスの提供に努めています。

(2) 音楽療法

「音楽を通じ、心身の障害の回復、機能の維持改善、生活の質の向上を図ることを目的とする」音楽療法（グループアスター）を2か月毎に取り入れ、利用者からは好評を得ています。

III. 利用者の問題行動に関する事項

事業活動報告において報告がありましたが、利用者の方の「思い」が実現する関係を構築できるように、問題行動を少しでも軽減し、利用者が成長できる支援をめざしています。

(問題行動の軽減例)

・ストレスでイライラする利用者がおられ、自身の前にあるコップや物品を払いのける方、トイレでペーパーを多く使用し配管をつまらせる問題行動が、家庭との連携、落ち着いて作業のできる環境を提供する、スノーブレン、絵カードを使った支援で、精神的に安定した

利用者が少しずつ多くなり、カッとなったり、トイレトペーパーで配管をつまらせることが少なくなった。

- ・自傷行為で膝を床に打ち付ける行為が見られたが、施設内での行動観察記録を着け支援方法を検討・統一することで少しずつ減っている。

IV. その他の活動

(1) 田植え

理事長所有の田と川口理事所有の田の稲作事業をし、6月2日に田植えを行い、その模様はテレビ和歌山で放映され、9月12日には稲刈りをし、10月22日には利用者・ご家族・職員で収穫祭を行いました。

(2) 書道教室

創作活動の一環として、文字を書くことで集中力を養い、精神を安定させるため、昨年同様、当芳春会役員の辻先生に講師をお願いし、毎月1回開催しました。

(3) 第8回夏祭り

7月30日に地域との交流を目的として第8回夏祭りを開催しました。三田・和田地区の民生委員の方々の模擬店でのボランティア活動、オールディーズの演奏、フラダンス等の催物に加え、盆踊り、バザー等は例年以上の盛況で、一般来場者数も816人となり、前年度より70名程度増え、地元の行事として年々盛大になってきました。

(4) 第6回ウイズ・アート工房展並びに各種作品展示会

創作活動の一環として、山本実先生にご指導をお願いし、絵画教室で製作した利用者の作品を7月19日～25日の間、和歌山県民文化会館（来場者数216名）で作品展示し、第6回ウイズ・アート工房展を開催しました。

また、和歌山市民ギャラリーでの作品展示(10月27日～11月7日)、三井住友銀行での作品展示(11月30日～2月15日)、プラザホープでのウイズ&あさひの家合同作品(2月18日～23日)を通じ、アート工房展以外にもウイズ絵画活動を認識いただけるように活動の幅を広げております。

(5) ウイズ設立10周年記念式典

去る9月3日ホテルグランビア和歌山にて、尾花和歌山市長様をはじめとして来賓、ご家族・利用者さん・職員の総勢120名の出席のもと盛大に開催されました。理事長挨拶においてはこれまでの10年を振り返りました。又尾花市長をはじめ沢山の方々からのお祝いに言葉を頂きました。

式典においては、利用者さんのコーラスや家族会のダンスなど和やかで楽しいプログラムも披露され当日の様子はテレビ和歌山のニュースでも取り上げられました。

(6) 1日レクリエーション

28年度の1日レクリエーションは、春と秋に1回ずつ実施しました。

春は5月27日に海遊館へ、秋は10月7日に白浜アドベンチャーワールドへ行きました。
いずれも限られた時間でしたが、たくさんの魚や動物を見学しました。

(7) ゆうあいスポーツフェスタ

12月18日と歌山県下の知的障害者のスポーツ振興と関係者の親睦を図るため、ビッグホールで行われた「ゆうあいスポーツフェスタ」に参加し、いろいろな種目で頑張りました。

5. 実習受入れ・施設見学等

・ 平成28年5月18日～20日	紀伊コスモス支援学校	3年生1名実習
・ 平成28年5月24日～26日	紀北支援学校	3年生1名実習
・ 平成28年5月31日～6月2日	紀北支援学校	3年生1名実習
・ 平成28年6月6日～10日	和附特	3年生1名実習
・ 平成28年6月13日～15日	紀北支援学校	2年生1名実習
・ 平成28年6月16日～21日	紀北支援学校	3年生1名実習
・ 平成28年6月20日～21日	紀北支援学校	3年生1名実習
・ 平成28年9月21日～24日	紀北支援学校	3年生1名実習
・ 平成28年9月26日～27日	紀伊コスモス支援学校	3年生1名実習
・ 平成28年10月11日～14日	一般就労	1名実習
・ 平成28年12月6日	紀北支援学校	3年生1名実習
・ 平成29年2月27日～28日	紀北支援学校	1年生1名実習

6. 消防訓練

- ・ 平成28年5月30日 消防訓練・通報訓練・避難訓練・消火訓練
- ・ 平成28年10月19日 消防訓練・通報訓練・避難訓練・消火訓練

7. 健康診断

- ・ 平成28年4月27日
- ・ 平成28年9月29日

8. 余暇活動

- ・ 絵画教室：毎月1回 山本先生より指導
- ・ 絵手紙教室：各月1回 相坂先生より指導
- ・ 書道教室：毎月1回 辻先生より指導

10. その他の活動報告

○教育実習（平成29年2月20日～3月3日までの80時間）

帝塚山大学 現代生活学部こども学科より教育実習生1名受入

○ 家族会

（定例会）

- ・ 平成28年6月4日 アンケート結果、夏祭りバザー、ウイズアート展受付等
- ・ 平成28年8月20日 夏祭りの報告、嗜好調査結果、1日レクリエーション等
（総会）
- ・ 平成29年3月25日 ウイズよりの活動報告等
（家族会役員会）
- ・ 平成29年2月25日 家族会総会・親睦会の内容について等